令和８年
第３回定例会

会期　９月２日（水）～10日（木）

9/2　一般質問
- 井上議員　（P８）
- 中津川議員・田代議員　（P９）
- 吉田議員・武尾議員　（P10）
- 平野議員　（P11）

9/3　一般質問
- 北村議員　（P11）

議案審議
- 議案11件（条例・契約・補正予算）

9/4　議案審議等
- 認定９件（決算）

現地視察

9/7　委員会審査
- 一般会計決算審査特別委員会

9/8　委員会調査
- 総務文教常任委員会
- 産業厚生常任委員会

9/9　委員会調査
- 議会運営委員会

9/10　議案審議等
- 委員会報告１件（決算）
- 認定８件(決算)、同意１件、報告２件 ほか

令和７年度決算　９会計を認定

歳入　104億7105万円　　歳出　97億9410万円
差引残額　6億7695万円

本会議３日目の９月４日、町長より令和７年度の一般会計及び８特別会計等の歳入歳出決算が一括上程され、代表監査委員の決算報告が行われました。

一般会計の決算額は、歳入70億1819万円に対し、歳出64億6028万円でした。

一方、８特別会計等の決算総額は、歳入34億5286万円に対し、歳出33億3382万円でした。

９月７日には、議員６名と議長（オブザーバー）による一般会計決算審査特別委員会を開催し、町長・副町長、以下参事・課長職から係長職までの職員が出席して、詳細に審査を行いました。

ここでは、一般会計決算審査特別委員会等の主な審査概要をご紹介します。

一般会計決算の主な質疑

歳入

質　町税の収入済額が個人税と法人税は増額、固定資産税は減額となった。その理由は。

答（税務課）
町民税は収入額が前年度に対し令和７年度は増額となったため、固定資産税は、土地の評価額等が下がっているために減額となった。

質　生涯学習センターの使用料収入未済について、２年間続いているが、どの様な申し込みがあり、どの様な使用許可をしたのか。

答（生涯学習推進課）
センターの活用促進活性化というところの持ち込み企画であり、共催、協力事業というところで、本来であれば先払いが条例上定義されているが、その連携事業ということで後払い許可の町長決裁となっている。

許可証の発行については、担当課の事務で行っているので、責任については痛感している。

質　今後どのような手順で債権回収をすすめるのか。

答（生涯学習推進課）
弁護士には相談していて、私債権としての請求を進めるといった指導を受けている。差し押さえというような具体的な動きを研究しながら進めたい。

質　土地建物貸付収入で、収入未済４８８万２３０６円となっているが、なぜ収入未済となったか。今後収入する見込みおよび相手先の事業展開の状況は。

答（総務課）
旧寄中学校の改修工事に伴い、改修工事が当初令和６年２月からは普通財産の貸付けとさせていただいており、令和７年４月１日から行政財産とし、改修工事を進めてきたが、予定の入札が２回不落となり、事業者と内部調整して３回目で改修工事が進んだ。その影響で事業者の計画していた事業が進められなかったので、その部分については収入が未済となっている。

ここで工事も完了しているので、９月には全額支払いされることになっている。今後は、未納はないものと見込んでいる。

質　町税の不納欠損の対策と処理について。

答（税務課）
税務課と町民課が毎月収納対策会議を行い、収入状況、滞納状況を確認している。困難事例や大きな案件については対策を考えている。

収納対策員によって、主に滞納処分、差し押さえ等を実施しながら処理を行っている。